

増田光樹

10/18

良い点

一人が発言しているとき、他のメンバーがうなずいたり反応していて協調性があると思った。また、母数の大きいアンケートを実施していて傾向がはっきり見られていた。

そして、浮気についての意見から別れの伝え方に自然と上手く誘導されていたように感じた。

男側から、女側からの手紙を作ったのははっきりとした違いが見えて分かりやすかった。初めは不必要だと思った「思い出」の記述も気分悪く終わらせないために相手の気持ちを汲み取った内容だったのかもしれないと考えさせられた。

悪い点

グループワークに移る時、質問してからも少し長く語ることがあり、質問の内容が薄くなるときが1回あった。

新谷

良い点:グループワークが盛り上がるような内容でおもしろかった。アンケートの回答数を多く集めることで、より信憑性のある結果になっていて良かった。また、発表の途中でグループワークを男女混合のメンバーに変えたところも良かった。

改善点:グループワークのときに回ってきてくれるのは良かったが、回答を焦らされると困った。

三木美裕理

良い点

グループワークの質問と挿入タイミングが良かったと思う。最後まで飽きずに話し合うことができた！

悪かった点

質問の答えを出すのが難しくて、何度か時間が短いなと思った。

清水陸人

グループワークでの話す内容が面白かったのと、手紙を読む時に、すごく感情を入れて読まれていたので、想像しやすかったです。

発表する人たちの喋る時間が人によって偏っていたので、もうすこし1人1人の話す時間を調整しても良かったのかなと思いました。

高本恭吾

良かった点

アンケートの結果を特徴的に反映させて書いた手紙を提示し、実際に別れを伝えるという趣旨ならば書かない方が良い要素が多いということを手早く結論まで持っていった。

また、まとめの部分で、状況次第で言葉の受け取り方が変わるという（「何で来るの？」の例）ことを引き合いに出してわかりやすく、言葉の選び方の重要性というのを、この授業全体を通してうまく伝えていたと思う。

なぜ、この問題が医学部の入試問題だったのかという点に触れたことから、とても良い着眼点を持っているなど感じました。

また、母数の多いアンケートをとっていたのも、他の 2 グループの発表の前例から、反省点を生かしていたと思う。

悪かった点

一人一人の話す時間が偏っていたと思うので、グループ全体として、もう少し均等な時間配分を心がけるべきであったと思った。（編集済み）

棗田進太郎

良かった点

90分だれることなく進めることが出来た。前の 2 グループの案やアンケートやグループワークの反省点なども活かしていいプレゼンができたと思う。

悪かった点

時間配分で上手くいかなかったのが、次からは時間内に言いたいことを全部言えるような作戦を立てる

中井 美裕

良かった点: 男女別でのアンケート結果や男性側から、女性側からにわけて書かれた手紙など、比較して考えていくのが、男女での考え方の差が感じられて面白いと思いました。

悪かった点: グループワークの時間が短いと感じる時がありました。

崎山綾香

良かった点

アンケートの母数を増やすことで、よりたくさんの意見を取り入れた信憑性の高い結果が得られた。また、グループワークで最初は男女別、途中から男女混合と話し合う内容に合わせてグループを変えていたのは良かったと思う。

悪かった点

グループワークで答えを考えるのに時間が足りない時があったので、場合に応じて時間をもう少し増やして欲しいと思った。

籠谷郁吹

良かった点

アンケートが幅広い年齢にまで実施されていて色々な意見が出ていた。また、僕たちの時にはなかった席替えもあってよかった。

悪かった点

もう少しハキハキ喋ってどんなことを僕たちに考えて欲しいのかをしっかりと伝えてほしかった。

最後にグループワークの時間も短かったのもう少し長めにとってほしかったです。

New

川端 真由

良かった点

席替えや手紙の比較などの工夫したところが上手く機能して盛り上がったこと。

悪かった点

時間配分が上手くいかなかったので時間を巻く時にどこを削るべきかななどを細かく決めておけばよかった。

金山恵大

アンケートは他の 2 班と違って多くの人、広い年代の結果を出していたのでよりわかりやすかったです。

グループワークの時間が少し短かったので、長く取るところと短くて良いところで分けられたら良かったと思いました。

尾崎星太

電車の遅延など、想定外のことがあった。手紙の添削などのメインの部分をゼミ生全員が揃った時にしたかったので、前半部分をゆっくり進行したが、その判断が裏目に出て準備していた一部を省略したり、グループワークの時間を削ったりと、後半に後悔が残る結果になった。（編集済み）

白澤卓也

良い点

グループワークの時、回ってくれた人がみんな要点ややるべきことを説明してくれてとてもやりやすかった

反省点

グループワークの内容で前と重複している箇所がすこしだけあった

西川茉里

良かった点

時間が余ることを心配していたけどフロアのみんが盛り上がってくれてとても安心してプレゼンできました。

言いたいことも伝えられてよかったです。

悪かった点

質問をなげかけたときに理解して貰えるような内容を考えきれていなかったです。

グループワークのときに積極的に机を回りましたが、みんなが理解しきれていないと感じたところがありました。

つちやよしき

良かった点

全体の構成は良かったと思う。グループメンバーのみんながよく話すことを練っていて、聞き応えがあった。

悪かった点

時間配分をもう少しきちんとシュミレーションしておくべきだった。少し短めのプランを採用したが、それでも不足してしまった。チームのメンバーが話したいことをカットせざるを得ない状況になり、申し訳なく思う。

また、グループワークについても、グループワークする側がどれくらい時間かかるか、どれくらい意見が出るかを小さく見積もってしまっていたと思う。

同じことを2回言ってしまった時があった。

話す速さが安定しなかった。

nakcazawa

今回は全員のコメントが火曜までに揃いましたね。たいへんよろしい。

プレゼン練習の3回目は、1・2回目の反省点をきちんと踏まえて作られていましたね。アンケートの母数を増やして、アンケートとして信憑性を高めていました。また、そこから問い（男女の違いの原因は？）をうまく作っていました。見事な導入で、そこから「導入（アイスブレイキング）→本体→まとめ」という流れが見事だったと思います。90分で足りないくらいの濃密な内容だったので、結果的にグループワークの時間が短めになりましたが、過去には30分ほどで準備したものがなくなってしまい終了という情けないプレゼンもいくつかあったことを考えると、むしろうれしい誤算ですね。本当にもう30、40分くらい余分にプレゼンできそうでした。最初のプレゼンでこんなにきちんと準備をしてくれた学年は僕の記憶にありません。5名の役割分担が事前にきちんと決められており、タイムテーブルの管理やフロアとのキャッチボールも上手でした。特に尾崎君のプレゼンのうまさには惹きこまれました。最後のまとめで西川さんがしてくれた話（SNSでのすれ違い）もたいへん興味深かった。テーマに沿いつつ、テーマの外へ出て発展的な話をする、という

のは3回生でもなかなか難しく、2回生の時点でそれができたのはたいしたものです。棗田くんと川端さんの解答例も、一見したところ棗田君がダメダメな解答を作成したようであり、実はアンケート結果を踏まえて意図的に作ったということを知らされて、「これはやられた」と思いました。サプライズでしたね。随所に独自の工夫が見られた素晴らしいプレゼンでした。細かい改善点はたしかにあるのですが、2回生の最初のプレゼンとしては満点をあげたいです。

総じて、3回のプレゼンすべて、安心して見ていられました。実力の高いメンバーがそろっていることがよくわかりました。今後の成長が楽しみでなりません。増田光樹

10/18

良い点

一人が発言しているとき、他のメンバーがうなずいたり反応していて協調性があると思った。また、母数の大きいアンケートを実施していて傾向がはっきり見られていた。

そして、浮気についての意見から別れの伝え方に自然と上手く誘導されていたように感じた。

男側から、女側からの手紙を作ったのもはっきりとした違いが見えて分かりやすかった。初めは不必要だと思った「思い出」の記述も気分悪く終わらせないために相手の気持ちを汲み取った内容だったのかもしれないと考えさせられた。

悪い点

グループワークに移る時、質問してからも少し長く語ることがあり、質問の内容が薄くなるときが1回あった。

新谷

良い点:グループワークが盛り上がるような内容でおもしろかった。アンケートの回答数を多く集めることで、より信憑性のある結果になっていて良かった。また、発表の途中でグループワークを男女混合のメンバーに変えたところも良かった。

改善点:グループワークのときに回ってきてくれるのは良かったが、回答を焦らされると困った。

三木美裕理

良い点

グループワークの質問と挿入タイミングが良かったと思う。最後まで飽きずに話し合うことができた！

悪かった点

質問の答えを出すのが難しくて、何度か時間が短いなと思った。

清水陸人

グループワークでの話す内容が面白かったのと、手紙を読む時に、すごく感情を入れて読まれていたので、想像しやすかったです。

発表する人たちの喋る時間が人によって偏っていたので、もうすこし1人1人の話す時間を調整しても良かったのかなと思いました。

高本恭吾

良かった点

アンケートの結果を特徴的に反映させて書いた手紙を提示し、実際に別れを伝えるという趣旨ならば書かない方が良い要素が多いということを上手く結論まで持っていった。

また、まとめの部分で、状況次第で言葉の受け取り方が変わるという（「何で来るの？」の例）ことを引き合いに出してわかりやすく、言葉の選び方の重要性というのを、この授業全体を通してうまく伝えていたと思う。

なぜ、この問題が医学部の入試問題だったのかという点に触れたことから、とても良い着眼点を持っているなと感じました。

また、母数の多いアンケートをとっていたのも、他の2グループの発表の前例から、反省点を生かしていたと思う。

悪かった点

一人一人の話す時間が偏っていたと思うので、グループ全体として、もう少し均等な時間配分を心がけるべきであったと思った。（編集済み）

棗田進太郎

良かった点

90分だれることなく進めることが出来た。前の2グループの案やアンケートやグループワークの反省点なども活かしていいプレゼンができたと思う。

悪かった点

時間配分で上手くいかなかったのが、次からは時間内に言いたいことを全部言えるような作戦を立てる

中井 美裕

良かった点: 男女別でのアンケート結果や男性側から、女性側からにわけて書かれた手紙など、比較して考えていくのが、男女での考え方の差が感じられて面白いと思いました。

悪かった点: グループワークの時間が短いと感じる時がありました。

崎山綾香

良かった点

アンケートの母数を増やすことで、よりたくさんの意見を取り入れた信憑性の高い結果が

得られてた。また、グループワークで最初は男女別、途中から男女混合と話し合う内容に合わせてグループを変えていたのは良かったと思う。

悪かった点

グループワークで答えを考えるのに時間が足りない時があったので、場合に応じて時間をもう少し増やして欲しいと思った。

籠谷郁吹

良かった点

アンケートが幅広い年齢にまで実施されていて色々な意見が出ていた。また、僕たちの時にはなかった席替えもあってよかった。

悪かった点

もう少しハキハキ喋ってどんなことを僕たちに考えて欲しいのかをしっかりと伝えてほしかった。

最後にグループワークの時間も短かったのももう少し長めにとってほしかったです。

New

川端 真由

良かった点

席替えや手紙の比較などの工夫したところが上手く機能して盛り上がったこと。

悪かった点

時間配分が上手くいかなかったので時間を巻く時にどこを削るべきかななどを細かく決めておけばよかった。

金山恵大

アンケートは他の 2 班と違って多くの人、広い年代の結果を出していたのでよりわかりやすいと思いました。

グループワークの時間が少し短かったので、長く取るところと短くて良いところで分けられたら良かったと思いました。

尾崎星太

電車の遅延など、想定外のことがあった。手紙の添削などのメインの部分をゼミ生全員が揃った時にしたかったので、前半部分をゆっくり進行したが、その判断が裏目に出て準備していた一部を省略したり、グループワークの時間を削ったりと、後半に後悔が残る結果になった。（編集済み）

白澤卓也

良い点

グループワークの時、回ってくれた人がみんな要点ややるべきことを説明してくれてとてもやりやすかった

反省点

グループワークの内容で前と重複している箇所がすこしだけあった

西川茉里

良かった点

時間が余ることを心配していたけどフロアのみんなが盛り上がってくれてとても安心してプレゼンできました。

言いたいことも伝えられてよかったです。

悪かった点

質問をなげかけたときに理解して貰えるような内容を考えきれていなかったです。

グループワークのときに積極的に机を回りましたが、みんなが理解しきれていないと感じたところがありました。

つちやよしき

良かった点

全体の構成は良かったと思う。グループメンバーのみんながよく話すことを練っていて、聞き応えがあった。

悪かった点

時間配分をもう少しきちんとシュミレーションしておくべきだった。少し短めのプランを採用したが、それでも不足してしまった。チームのメンバーが話したいことをカットせざるを得ない状況になり、申し訳なく思う。

また、グループワークについても、グループワークする側がどれくらい時間かかるか、どれくらい意見が出るかを小さく見積もってしまっていたと思う。

同じことを2回言ってしまった時があった。

話す速さが安定しなかった。

nakcazawa

今回は全員のコメントが火曜までに揃いましたね。たいへんよろしい。

プレゼン練習の3回目は、1・2回目の反省点をきちんと踏まえて作られていましたね。アンケートの母数を増やして、アンケートとして信憑性を高めていました。また、そこから問い（男女の違いの原因は？）をうまく作っていました。見事な導入で、そこから「導入（アイスブレイキング）→本体→まとめ」という流れが見事だったと思います。90分で足りないくらいの濃密な内容だったので、結果的にグループワークの時間が短めになりました

たが、過去には 30 分ほどで準備したものがなくなってしまい終了という情けないプレゼンもいくつかあったことを考えると、むしろうれしい誤算ですね。本当にもう 30、40 分くらい余分にプレゼンできそうでした。最初のプレゼンでこんなにきちんと準備してくれた学年は僕の記憶にありません。5 名の役割分担が事前にきちんと決められており、タイムテーブルの管理やフロアとのキャッチボールも上手でした。特に尾崎君のプレゼンのうまさには惹きこまれました。最後のまとめで西川さんがしてくれた話（SNS でのすれ違い）もたいへん興味深かった。テーマに沿いつつ、テーマの外へ出て発展的な話をする、というのは 3 回生でもなかなか難しく、2 回生の時点でそれができたのはたいしたものです。棗田くんと川端さんの解答例も、一見したところ棗田君がダメダメな解答を作成したようでいて、実はアンケート結果を踏まえて意図的に作ったということを知らされて、「これはやられた」と思いました。サプライズでしたね。随所に独自の工夫が見られた素晴らしいプレゼンでした。細かい改善点はたしかにあるのですが、2 回生の最初のプレゼンとしては満点をあげたいです。

総じて、3 回のプレゼンすべて、安心して見ていられました。実力の高いメンバーがそろっていることがよくわかりました。今後の成長が楽しみでなりません。